



# 飯能名栗エコツーリズム通信

第9号 2008年3月



画：活動市民の会 根立隆さん

## 目次

エコツーリズム推進法が施行されます	1
活動市民の会メンバーの活動報告	2
事務局からのお知らせ	4

## 発行

飯能市環境部エコツーリズム推進室  
 〒357-8501 飯能市大字双柳 1-1  
 TEL : 042-973-2123  
 FAX : 042-971-2393

## エコツーリズム推進法が施行されます

昨年6月に議員立法で成立したエコツーリズム推進法が、4月1日から施行されます。全国から選ばれた13の推進モデル地区（飯能名栗地区を含む）での3年間の実績を踏まえ、いよいよ国全体でエコツーリズムを推進するための体制が整うことになります。

この推進法の施行に合わせて、政府は専門家、事業者、関係団体等からなる「エコツーリズム推進に関する基本方針検討会」を設けて、エコツーリズムに関する議論を重ねてきました。この検討会には、飯能名栗エコツーリズムの実績が評価され、飯能市役所から清水環境部長が委員として出席しており、国の方針づくりに貢献しています。

来年度からは、飯能名栗地区でも推進法に基づき、自然環境資源への配慮や環境教育での活用などの充実が求められます。引き続き、飯能名栗エコツーリズムの推進にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 活動市民の会メンバーの活動報告

2月の2日(土)、9日(土)、16日(土)と3週連続で活動市民の会のメンバーが企画・運営するツアーが行われました。これまでも、エコツアーのガイドとしてメンバーの方々が活躍したエコツアーはありましたが、企画から運営まで丸ごとメンバーが担ったものは今回の3つのツアーが最初となります。ここでは、各ツアーでのメンバーの活躍の様子やガイドを体験された方々の声をご紹介します。

### 2月2日(土)木と絹と鉄道のまち飯能

(ガイド:大森嘉さん、大森美さん、野村さん、山岸さん)

西川林業や養蚕織物、武蔵野鉄道など、まちの発展を支えてきた飯能の産業の歴史を地元のガイドが案内するまち歩きツアー。

普段は何気なく通り過ぎてしまうまちの中でも、少し歩みを止めてみると、歴史を物語る遺産があちらこちらに見つかります。そんな数々の新しい発見を、ガイドのみなさんが演出してくれました。



#### [参加者の声]

- ・個性あふれるガイドで楽しかった。昔の飯能の様子を知ることができ満足。
- ・町中ツアーは車も多くて大変ですね！ガイドの内容は大変おもしろかったです。人によって見方(観点)が違うことを感じました。
- ・なにげなく通り過ぎていた飯能を歩き、説明を聞いてすばらしさを発見しました。大切にしたい物がたくさんあることを知りました。また参加させていただきたいです。ボランティアガイドさん、本日がデビューとのこと。お体に気をつけて、ぜひがんばってください。ありがとうございました。

みんなで  
記念撮影！



#### [ガイドの声]

- ・お子様にとっても、より興味を持てるガイドができるように工夫を凝らしたい。できるだけ絵や写真を使って、分かりやすく、やさしく説明する。お子さんとそのお母さんを対象に、「飯能のお殿様って？」などのテーマがあっても良いのでは...。
- ・飯能に住んでいる人間が、自分たちの好きな飯能のまちを案内するというのは価値のあることだと思います。寒い日ではあったが参加者の反応も概ね好評でひと安心しました。



### 2月9日(土)飯能武人をたずねて

(ガイド:加藤さん、酒井さん、丸山さん、三船さん)

武蔵七党の丹党であった、加治氏とその一族である中山氏、黒田氏ゆかりの史跡、菩提寺などを訪ねる歴史・文化満喫ツアー。

史跡やお寺などの文化財は、教えてくれる人がいないと、なかなかなじみにくいもの。今回のツアーでは、ガイドのみなさんが悠久の世界へと参加者を導いてくれました。

[参加者の声]

- ・丹党中山氏関係を勉強したく参加しました。非常に参考になりました。ありがとうございました。
- ・お弁当持参で一日がかりでやっていただき、もっと色々な説明を聞きたいと思いました。

[ガイドの声]

- ・自分の知っていることを活かして、エンジョイしながらガイドをしています。活動市民の会のもっといろんな人が、ガイドとして活躍してくれると嬉しいです。
- ・5年ほど前に、東京の地口行灯（じぐちあんどん）ツアーに参加して飯能でもこんなツアーがあればと思っていました。自分の勉強にもなるし、知り合いもできて人の輪が広がっていくのが楽しいです。来てくれたお客さんが喜んで帰ってくれたのが何より嬉しかったです。やってよかった！と思う瞬間でした。

中山信吉のお墓です。



2月16日(土) 魅力新発見！里山お散歩ツアー

(ガイド：高沖さん、根立さん、谷津さん)

飯能の自然や文化の魅力がギュッとつまった天覧山周辺を散策するツアー。

当日は少し風が冷たいものの、澄みきった青空。森の小道で出会った生きものや史跡との出会いが、ガイドのみなさんの解説で、より魅力的なものになりました。

[参加者の声]

- ・四季折々の天覧山のツアーに参加してみたいです。
- ・植物、動物、地学、歴史、文化と盛りだくさんでとても楽しかったです。
- ・地元なので何度も来た場所だが、ガイドさんの丁寧な説明のおかげで新しい発見があって良かった。
- ・ガイドの方々がそれぞれの得意なところを活かし、わかりやすくとても興味を持って聞くことができました。



ムササビの巣です！



[ガイドの声]

- ・事前準備は正直、大変でした。でも、お客様の笑顔から頂いた感動と達成感は、そんな苦労など吹っ飛ばすほど大きなものでした。飯能の魅力を、たくさん伝えられるように知識と経験を磨き続けたいと思います。
- ・自然には前から興味がありました。ただ、今回の案内は歴史・文化も含むことがわかり、郷土館に通いました。興味が増し、つい、案内という前提を忘れてしまうほどでした。飯能に住み始めて実質8年、ますます飯能が好きになりました。
- ・3ヶ月ぐらい前から話があって、当初は正直、裏方でお手伝いできればいいかなぐらいに考えていました。ない知識をしばらく出してどうやらまとめたことで、自分の勉強にもなりました。

ガイドを経験された方からは、ツアーの準備で大変なこともあったけれど、自分が興味のあるものを紹介してその魅力をわかってもらえたり、お客さんの喜ぶ顔が見られたりすると、ものすごい充実感を得られるという声が多く聞かれました。このような体験は、日常生活ではなかなか得られないもの。ぜひ、みなさんもエコツアーの運営に挑戦してみてください！

# 事務局からのお知らせ

## 推進協議会だより

飯能市は学識経験者やエコツアー実施者等からなる「エコツーリズム推進協議会」を開催し、エコツーリズム推進のための意見交換や実行すべき施策の検討を行っています。

### <2/8(金)に開かれた推進協議会の主な内容>

- ・秋、冬のエコツアー実施報告が行われました。
- ・今年度のエコツーリズム推進事業のまとめの報告が行われました。
- ・10月に飯能市で開催が予定されている「全国雑木林会議」の際、エコツアーの実施などの面で協力してほしいとの要請が委員からありました。(協議会として承認)
- ・2008年春から、エコツアーのチラシを、西武鉄道新宿駅・池袋駅・所沢駅の各観光案内所に設置していただけるようになったことが報告されました。

注目!

## エコツアーの運営をやってみませんか?

活動市民の会では、「少人数、半日の行程、食事なし」のツアーを基本に、誰でも気軽に参加できる地元ならではのツアーを引き続き、開催していきたいと思っています。現在、以下の日程でツアー運営に関われる方を募集しています。

- ・5月31日(土) まちなか和菓子屋さんめぐり(仮題)
- ・6月1日(日) 魅力新発見!里山お散歩ツアー2(仮題)

エコツアーのガイドをやりたい方も、「ガイドは無理だけどお手伝いなら喜んで」という方も、ぜひ推進室までご連絡ください。ツアーの中身や運営の方法については、経験者がしっかりとアドバイスをいたしますので、初めての方でも大丈夫です!

## あなたはもう見た? 「2007 飯能名栗エコツーリズムマップ」

現在、web上で活動市民の会メンバー有志により、飯能名栗エコツーリズムの情報発信が行われています。その1つが「2007 飯能名栗エコツアーマップ」!

Google社がweb上で提供する無料地図閲覧サービス「Googleマップ」を使って、2007年にどこでどんなエコツアーが行われたのかが、市民の会の神谷さんによって紹介されています。

このようにインターネットを通じてエコツアーの情報を発信していただくことも立派な活動の一つ。ご自分のホームページやブログなどをお持ちで、飯能名栗エコツーリズムの紹介をしていただける方はぜひ、推進室までお知らせください!

2007 飯能名栗エコツアーマップはコチラから

<http://maps.google.co.jp/maps/user?uid=103006265763577964035&hl=ja&gl=jp>



### 編集後記

今年の冬は雪も何度か降り、昨年比べると冬の寒い冬でしたね。そして、花粉症の人にとっては、つらい時期が始まりました。そういう私も花粉症なのです。

「スギ花粉が飛び始めたということは春が近づいている証拠」と自分をごまかそうとしても目のかゆさには勝てません...

## 飯能市環境部エコツーリズム推進室

<http://www.hanno-eco.com>

TEL:042-973-2123 FAX:042-971-2393

メール:eco2@city.hanno.saitama.jp

ホームページにはこれまでのエコツアーの様子なども掲載しています。ぜひご覧ください。

